



令和5年2月27日

まだまだ寒い日もありますが、日差しの暖かさから春の訪れを感じられるようになってきました。今年度も残り1ヶ月。年度当初は、新しい環境に戸惑い、不安を感じていた子ども、今では保育者や友達と一緒に給食を食べたり、遊んだりするなど、安心して過ごす姿が見られるようになってきました。3月は、子ども達の成長を振り返りながら、一人一人との時間を大切に過ごしていきたいと思えます。

ピザが
できたよ

手作りおもちゃで遊んだよ

かめさんが
動いてる！



ビューン
ビューン



次は、どこから
出てくるかな？



はっけよい、
のこった、のこった

スタートは、
ここかな？



クレープ、
おいしそうだね



不破中学校3年生のお兄さんお姉さんから、家庭科の授業で作った手作りおもちゃをいただきました。『こども園の子達に喜んでほしい』『たくさん遊んでほしい』というお兄さんお姉さんの気持ちがいっぱい詰まったおもちゃです。子ども達は、夢中になって遊んでいました。

東小学校6年生のお兄さんお姉さんが来てくれたよ



お兄さんお姉さんから、
ひまわりの種のプレゼントを
いただきました

東小学校の6年生のお兄さんお姉さんが、で福祉について学ぶため、垂井東こども園へ見学に来ました。今年度初めての対面での交流で、6年生のお兄さんお姉さんとかかわることで、子ども達は『お兄さんお姉さんって大きいな』『お兄さんお姉さん優しいな』と感じていたようです。これからも感染状況を見ながら、対面での交流を計画していきたいと思ひます

傘をさす時は、
誰もいない方を
向くよ

交通教室に参加したよ

車から分かる
ように、大きく手を
挙げて渡るよ



今年度最後の交通教室です。
今回は、垂井警察署のおまわりさんも来ていただきました。
5歳児が、横断歩道の渡り方を実際に体験しました。
4月から、小学生になる子ども達。
これからも交通规则を守って歩くことを町の桐山交通指導員さんと約束しました。



あーちゃん、
バイバイ！



ありがとう
ございました

